

平成 30 年度ババール園事業計画書

1. 施設理念

- ・子どもたちの健やかな成長を守り、共に育ちあう環境づくりに努めます。

2. 施設方針・テーマ

- ・ 教育・養護を一体的に行い、質の高い保育を提供します。
- ・ コンプライアンスの徹底、人権を尊重し安心できる環境に努めます。
- ・ 家庭、地域社会との連携を図り、子育て支援に努めます。
- ・ 元気の出る職場づくりに努めます。
- ・ 健全なる施設運営に努めます。

3. 実施事業及び定員

(1) 保育所 定員 90 名

(2) 保育所事業

延長保育事業

乳児保育事業

休日保育事業

障がい児保育事業

一時預かり事業

病児保育事業

4. 重点目標

抱負・目標

○リスクマネジメントと人材育成

- ・ 情報収集（現状把握）と柔軟な対応
- ・ 新保育指針の共通理解を図り、健やかな成長へ繋げる。
- ・ 地域資源の有効活用を図る。

今年度から新たな保育指針が提示され、さらなる保育の質の向上に向けてスタートを切ることになる。くしくも公立保育園の指定管理を受け2ヶ所の運営がはじまっていく。新たな人材採用に伴い、チームの一員として定着していくためにも、丁寧な指導と働きやすい環境づくりが求められる。育てられる人材、育てる人材共に育ちあうための努力、研鑽、関係づくりを計画的に取り組んでいく。事業の実際、園のリスク、園児個々の状態把握、保護者との連携など最も基本的なポイントを情報共有し、これまで培った信頼を崩さないよう保育の質向上を図りたい。

(1) 利用者へのサービス提供

- ◆ 新保育指針（H30 年～）を理解し、年間保育計画に反映実践する。
- ◆ 基本的生活習慣を身に付ける（保護者との連携強化）
- ◆ 自然体験・環境活動（食育・エコ活動）を継続して取り組む
- ◆ 異年齢交流を継続して取り組む。（なかよし保育の充実を図る）
- ◆ 幼保小連携カリキュラムの実践（年長児）

(2) 施設・設備整備

- ◆ 大型遊具（年 1 回業者点検）遊具・玩具の点検を実施する。（毎日）
- ◆ 地震後の園舎改築を計画的にすすめる。
- ◆ 清潔な室内環境をつくる（遊戯室、なかよしルーム等の業者によるエアコン掃除）

(3) 施設管理

- ◆ コンプライアンスを徹底する。
- ◆ 防災対策の強化（訓練等の見直しと情報収集）
- ◆ 事故防止に対する職員意識の向上を図る（ヒヤリハットの効果的活用）

(4) 職員管理

- ◆ 職員の育成を図る。（研修会への積極的参加、内部研修の充実、公開保育の実施、課題解決能力の育成）
- ◆ 職員間・クラス間の連携を図る。（各会議を効果的に活用する）
- ◆ 労働災害防止と働きやすい職場づくりに努める。

(5) 経営管理

- ◆ 関係機関との連携を図り、入園児数の安定、健全経営に取り組む。
- ◆ 経営情報を提示し、参画意識を養うため担当クラス保育材料を管理する。
- ◆ 病児保育受け入れ体制の充実を図る（利用数の増）

(6) 地域との連携

- ◆ 民生委員、ボランティア、山根地区老人クラブ、近隣施設等の交流を継続的に取り組む。
- ◆ 地域子育て支援の一役を担う（保育所の開放、子育て相談）
- ◆ 上井保育園との交流を図る。